

## 第3回山北町総合計画審議会 議事録

日時 平成30年12月17日(月) 10:00～

場所 山北町役場4階 401会議室

### 1. 開会

事務局 皆さんおはようございます。年末の大変お忙しい中、会議にご出席いただきまして誠にありがとうございます。前期計画の検証ということで委員の皆様膨大な資料をお送りさせていただきました。期間の短い中丁寧にご対応いただきまして誠にありがとうございました。事務局として御礼申し上げます。それでは定刻になりましたので、只今より第3回山北町総合計画審議会を開会いたします。

### 2. あいさつ

会長 今日も資料がたくさんありますのでよろしく願いいたします。まだ会議は数回ありますが、できるだけ前へ進めていきたいと考えています。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

### 3. 議題

#### (1) 後期基本計画策定各課調査について

##### ①前期基本計画指標検証調査取りまとめ表

##### ・事務局より説明

会長 前期で50%未満の進捗のものは説明がついている。何かご意見があればどうぞ。

委員 がん検診の受診率は国の目標値とのことだが、町独自の設定基準はなかったのか。

事務局 把握していない。

委員 町独自で設定してほしい。未達成理由の書き方が責任転嫁になっている。

委員 国の目標が問題ではなく、がん検診以外の町が実施した状況を把握できなかったことが問題。目標値に向けて自治体が受診率を上げるのは全国同じ。目標値の指標としての設定の問題というよりは、指標の検証が不十分だったと書き直したほうがよい。

### 1-3-1 指標

経常収支比率は実績値が目標値より高いがこれでよいのか。

事務局 経常収支比率は低いほうが良いので、このような記載になっている。

委員 成年後見制度の達成率が低いが、本来親族がやるものなのでなかなか難しい。これを目標にした理由は何か。

事務局 成年後見制度は、ご自身で意思判断ができない場合、町長が申立人として裁判所に申し立てる制度。町で過去に例もあったので、高齢者や障害者が増えていくことを踏まえて設定したと聞いている。

会長 生活保護受給者の就労開始の件だが、後期基本計画で指標で2件の目標にしてあるが、景気も上向いてきているのもっと上の数値にしてもよいのではないかと考える。

### ②後期基本計画策定シートについて

・事務局より説明

【第1章について】

委員 1-1-1 施策と事業 1 コミュニティ活動の推進

この書き方だと自治会の合併を仕向けるように受け取れる。書き方を考えてほしい。

委員 合併も視野に入れた中で支援を継続する、としたらよい。

委員 1-2-2 施策と事業

斎場の事務広域化とは何か。もっとわかりやすくする必要がある。指標にもあるがわからない。

委員 1-1-2 事業名

行政手続きのオンライン化が書かれているので、事業名を地域情報化計画の策定検討から、行政手続きのオンライン化の促進と名称を変更してはどうか。パブリックコメントは制度の充実ではなく、運用の適正化ではないか。

委員 1-2-2 施策と事業

下から2つ目と上から2つ目が重複している。下のほうを削除してはどうか。

委員 1-2-1 施策と事業 1 地域間交流の推進

町内外の地域間交流を具体的にどうやって進めるかあとで聞きたい。

委員 1-1-1

町に有識者会議がない。昔は行政経験者や議会経験者で組織する会議があった。きちんと位置付けたほうがよい。そうでないと本当の意味の住民参加ができない。町長との座談会はあり方をしっかり検討してほしい。テーマを絞らないと要望事項が増える。そういう座談会ではなく、自治基本条例に基づく住民参加のまちづくりがどうしたらできるか。または町がテーマに思っていることがあればそれを町民に投げかけて意見をもらうなど、進め方を考えたほうがよい。

委員 1-1-2

パブリックコメントは積極的にやってほしい。

委員 1-2-1

村上市との交流は途切れている。本当にやれるのか考えてほしい。SKY 圏は県が進める、県際交流は行政としてどこ何のためにやるのか考えるべき。

1-2-1 施策と事業 3 広域的な交流の促進

三県をつなぐ交流基盤は 10 何年動かないがどう考えているのか。促進しますと言っても国や県はやらない。近隣に訴えかけていかないといけないが、できるのかよく考えてほしい。

1-2-2 施策と事業

ビオトピアを拠点として山北はどう連携をとるのか。

委員 1-1-1 1 コミュニティ活動の推進

自治会は昭和 30 年代に 16,000 人くらいいた頃作られたもの。合併の促進は町が主導してやるのか。連合自治会としても考えてはいる。悲鳴をあげている地域は多い。

委員 町が主導しないと進まない。町が色々お願いしているのだから本当は町が考えるべき。当事者と議論を深めたらよい。

委員 1-2-2 現状と課題

現状と課題の一番下。「供用開始に向けて協議を行っていく」は、供用開始出来ないかもしれないという誤解を与えかねない。書き方を考えてほしい。

1-2-2 施策と事業

広域連携を推進することはいいことだが、あまり足を突っ込みすぎると合併に進んで

いるように見えるので考えてほしい。

委員 1-2-1

地域間交流、国際交流、広域的な交流、これらはこれから大事になる。しっかり取り組んでほしい。

会長 1-2-1 施策と事業

ALT の記述がなくなったが、ここに書かないのであれば国際交流のような事業が観光などに必要ではないか。

## 【第2章】

委員 2-1-1 指標

「山北町こども研究会」とあるが、父母会や保護者の意見も取り入れてほしい。意見を吸い上げてくれているならよいが。

2-1-1 事業

「地域の方々との交流」とあるが、最近子どもたちの外遊びの姿を見なくなった。学校や園庭を解放するなど、子どもたちの遊び場を確保してほしい。

委員 2-1-2 事業

「専任指導員の設置」は施策と事業の2 教育内容の充実に関連していると思われるが、どれに該当する事業なのか。

委員 教員のための指導を行う人材になる。

委員 2-2-1 指標

生涯学習支援者バンクの登録者の指標がなくなった。生涯学習センターの利用者数など代替りの指標はないのか。

委員 2-2-3 審議会委員意見等への回答・説明

河村城址公園について車よりも歩きで行く人が多い。もっと PR してはどうか。

委員 駐車場のそばに展望台ができるという話を聞いた。

委員 中期整備計画に基づいて委員会は年1回開催している。展望あずまやが今年度中に完成予定。今後 PR に力を入れる。

委員 河村城址公園の整備に町民の声は反映されているのか。町民の意見も聞いてほしい。

委員 全般に山北の教育のあり方の特性が感じられない。幼保一元化も含めて。

委員 2-2-3 審議会委員意見等への回答・説明

河村城址公園について、もっと積極的な取り組みを。早く完成させるように考えてほしい。

3-1-1 施策と事業 1 健康づくり活動の充実

森林セラピー利用人数は少ないのではないかと。もっと増やすような施策を考える必要がある。

2-2-2

生涯スポーツ施設は、例えば山北・開成・松田で一つ作るという議論も必要ではないか。施設を作って生涯スポーツが推進できるような方策も考えていく必要がある。

委員 2-1-1 指標

山北町こども研究会の開催目標が12回となっているが、平成24年が0、平成29年が4回の開催となっており、可能な数字か。

委員 これまで幼稚園の先生方、保育園の先生方、別々に会議をしていた。こども園ができることによって、これを一緒にしましょうということで、山北町こども研究会は幼稚園と保育所が一緒になって開催する。今後は毎月開催する。

委員 2-1-4 現状と課題

現状と課題の3つ目。核家族化のことを町は考えているか。3世代家族が私の理想。3世代を認めてこれを増やす手段を考えてはどうか。

会長 引きこもり支援はなくてよいのか。その家庭の支援も。

2-1-2 施策と事業 3 社会の変化に対応した教育の充実

情報モラルについて書かれているが、違法ダウンロードへの理解について別立てで記載してはどうか。

### 【第3章】

委員 3-1-2 事業

「出産祝い金・紙おむつの支給」の記載がなくなったがやめたのか。

事務局 掲載箇所が移動している。

委員 どの章になるかわからないが、相談窓口はあるが、例えばDVなどの専門的なカウ

ンセリングについて具体的に検討しているか。社会的な問題でもあり、ただの相談窓口ではなく、専門家の意見が必要になってきているのではないか。

委員 3-2-1 施策と事業 1 医療体制の充実

不足診療科目などを含めた新規の医療体制が、もう少し具体的に出てきてよいのではないか。診療所だけでなく民間のものもあるのだから、今後どういう体制でやっていってもらわないといけないのか。医療は行政と無縁になっていないか。今後の山北の医療をしっかり考えてほしい。

委員 3-2-1 施策と事業 2 救急、災害時医療体制等の充実

AED は今7か所にあるが、野外で使えるように貸し出しも考えてほしい。

3-3-1 事業 3 小地域サロンの後方支援

活動拠点を町が置かないのか。3年での自立した運営は厳しい。

委員 小地域サロンは行政が社協を支援して社協がやったほうがいいのか、町がやったほうがいいのか。

委員 資金面の支援が必要。社協は頑張ってくれているが規制が多い。

委員 山北の人は町がなんとかしてくれるという意識が強い。社協でもよいが自分たちで動けるようにしたい。

委員 3-5-1 施策と事業 3 高齢者の暮らしやすい生活環境の整備・移動手段の整備

免許返納の支援に町民は期待している。

会長 3-1-2 指標

がん検診は前期計画の50%の目標のままでよいか。前回達成していないので集計の仕方の見直しなどが必要ではないか。

4. その他

次回は1月7日(月) 14:00~

会長 今日の会議はこれで終了させていただきます。皆さんありがとうございました。